

にじりぐち

新潟青年部広報誌

青年部綱領

われわれ茶道を愛好する青年としての自覚により淡交会の諸活動に協力し、お茶を通じて良識ある近代人としての人間形成に努め、同志的結合によって結ばれた友情と情熱で正しい地域社会発展のために努めよう。

発行：茶道裏千家淡交会新潟青年部

新しい年に向かって

池田 誠(富澤宗典社中)

小川宗聰幹事長先生、中村宗元先生、そして支部の先生方から多大なお力添えをいただき、今年も活発な青年部活動ができましたことに、御礼申し上げます。また、私自身も皆様のおかげで任期を満了することができました。ありがとうございました。

会員の皆様には、どんな一年でしたでしょうか。「お稽古に青年部行事に、前のめりに参加！」できた人も、「勧められて入ったけど…」という人もいらっしやと思います。

「出られなかった」という人、来年はチャンスです。まず、自分の所属する委員会行事に参加して、

隣の人と話してみてください。隣になるって、すごいご縁です(※実体験)。知り合いができれば、心のハードルが、ずっと下がっているはず。ぜひ、実行してみてください。

来年からは豊嶋新部長のもと、新たな一期二年が始まります。青年部歴の長短を問わず、皆様の積極的な参加で盛り上げていきましょう。

来年も、会員の皆様にお会いできるのを、楽しみにしています。



子供茶道教室に参加して

平成30年8月7日(火) 於：有明福社会館(新潟市)
加藤 美保(佐藤宗代社中)

平成30年8月7日に学校茶道委員会主催の「子供茶道教室」が開催されました。茶席は午後1時から1時間ずつの3席が設けられました。

参加者はまず、お菓子作りを体験しました。最中の皮を三色の中から自分で選んで餡を挟み、茶席で食べる分とお土産用を作成しました。調理室は元気な声でいっぱいでした。



次に、できたお菓子を持って2階の茶室へ。茶室に入ると今度は途端に静かになりました。浴衣姿の青年部員の点前をじっと見つめ、亭主の話にも真剣に耳を傾ける小学生の姿がありました。そしてお茶を点て、最中をパクリ!「おいしー。おいしー。」と言って食べる子供達の姿に私は心から感動しました。

最後に高橋学校茶道委員長より総本部からの記念品を受け取ると喜んで帰って行きました。

小学生から色々な事を学ばせて頂きました。ありがとうございました。

卒業生を送る会

平成30年9月23日(日) 於:スノーピーク(三条市)
小林 一彦(齋藤宗栄社中)

良く晴れた秋分
の日に、卒業生を
送る茶会を行いま
した。今年青年部
を卒業されるのは、
佐伯社中の大島
摂子さんお一人で
す。そこで、大島
さんの希望を最大限叶えたいということになりました。



卒業茶会の企画運営に、“送られる方”の大島さんが加わるのもご本人の希望でした。野外料理を担当して頂き、BBQの後のデザート、大島さんこだわりの“野外で作るアイスクリーム”は、懐かしい素朴な味わいでした。

お茶席は、大島さんに内緒で計画しました。アイディアマンの大島さんでも想像出来ない野点の茶会にしたかったので、軽自動車の荷台に段ボール箱で茶室(のような空間)を作りました。茶室(荷台)に入れるのは、正客の大島さん一人だけです。文字通り「高い所」に上げられて、ちょっと照れくさそうにされていまし

たが、喜んで頂けたようでした。今回の卒業茶会は、「皆で一緒に楽しみたい」という大島さんの思いが詰まった、とても楽しい行事でした。

大島さん、ありがとうございました！

大島 摂子
(佐伯宗由社中)

9月23日統計的にも晴天日であるこの日、日焼けしそうな良い天気の中卒業行事を開催して頂きました。



三条市スノーピークでのキャンプ・OBの方のご参加・芋煮・アイスクリーム作り・カレールーの燻製等数々の私の希望を叶えて下さり、また正客ひとりだから成せる車中茶室この日一日だけ魔法にかけられたような空間でのお茶席は感激の連続でした。青年部在籍期間中一緒に活動させて戴いた全ての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



講演会「抹茶のおはなし」

平成30年9月17日(月・祝)
於:市民プラザ(上越市)

小坂 恵美(有澤宗香社中)

上越委員会では、石川青年部会員でもある上林金沢茶舗の織田聡社長をお迎えし、講演会を開催しました。先生方、茶道に関わる方々だけでなく、茶道に馴染みのない方々などにお越しいただき、より茶道を知っていただく会となりました。

そもそも普段私達が飲んでいるお茶とは何なのか。茶畑の説明から製法、茶名はどのように決まるのか。他の種類のお茶との違いなど、お茶についての様々なことを講演していただきました。織田さんのお話は面白く、皆様熱心に聞いていただき、私達スタッフも知らないことが多く楽しく聞かせていただきました。質問も

出て、実際に石臼で抹茶を挽く体験タイムには大勢の希望があり、展示のお茶の木もさわられていました。後日、良いお話が聞けたと参加して下さった支部の先生やOBの方々、初めての方々からもご意見を多数いただきました。

講演会を始める前に、点出しで呈茶を行い、お茶は織田さんのお店より「等伯」、お菓子は地元の大杉屋で「この秋」をお出しました。



新潟淡交茶会

平成30年10月21日(日)
於: ANAクラウンプラザホテル新潟(新潟市)
日吉 祐貴(吉田宗成社中)

新潟淡交茶会は私にとって、新潟青年部として初めてのお茶会でした。

当日はエジソンが実用的な白熱電球を発明した「あかりの日」ということで、あかりをテーマに道具決めを行いました。また、和紙のランプシェード、有志で伐採した竹で竹あかりを作成し、席の灯りとしました。



暗い中の灯りはとても幻想的で、お客様からも好評でした。特に竹あかりは「筒の中光りたり」といった感じで、古典の世界に迷い込んだようでした。(残念ながら竹の中に誰もいませんでしたが...笑)

道具や席決め等についての会議で多くの意見を聞く中で自身の知識の浅さを実感し、経験を積んで習得したいと思いました。



木村茶道美術館と紅葉狩り

平成30年11月25日(日)
山子 文孝(石川宗嗣社中)

「使ってこそお道具であり、使わなければお道具が死んでしまいます。」これは木村茶道美術館の開館者 木村重義翁のお考えで、館蔵品の茶道具を実際に使用して、手に取って楽しめる稀な美術館です。

茶席は感激の一言、言葉はなくとも道具が発する気を感じるに至るかもしれません。



総会報告

平成30年8月19日(日)
於: ユニゾンプラザ(新潟市)

会員79名 出席者数21名(委任状提出者44名)

新潟支部幹事長 育成委員長 小川 宗聡 先生、育成副委員長 新潟青年部監事 中村 宗元 先生にご臨席賜り総会が開催されました。

審議事項は、以下の通りです。

1) 来期部長について

自薦、他薦を募り、豊嶋吉鎮さんに多くの推薦が集まり、議長が承認を諮ったところ意義なく承認された。

2) 来期役員について

来期部長予定者豊嶋吉鎮さんより、副部長4名、総括幹事1名、委員長各1名について説明があった。議長が承認を諮ったところ、意義なく承認された。

来期も皆さんでがんばって活動していきましょう。

育成委員会行事

茶杓削り

齊藤 みほ(片山宗雪中)

茶杓削り体験を通して、作る楽しさと学ぶ楽しさを感じることができました。茶杓の節より先は持つてはいけない、お稽古中に学んだ事ではありますが、何故?まで考えたことはありませんでした。今回そのナゾが解け、へえ〜!と思わず声に出してしまいました。きっとこの体験に参加しなければ分からなかったことです。

実際に茶杓を削るのは、難しいけど夢中になれて楽しいひと時です。竹を火で炙って曲げていくのはタイミングが難しく、早すぎると曲がらない、遅すぎると皮が焦げてしまうとコツが中々掴めず苦戦しました。削って形を整える作業は、おしゃべりせず黙々と小刀で削ってしまいました。それほど集中します。削りすぎたかな?もう少しかな?と削っていく時はドキドキです。でも完成した物を手にとった時、少し削りすぎた所もなんだかステキに見え、自作茶杓は大切な思い出であり、さらにお茶の世界を知りたいと思わせてくれました。

また機会があれば挑戦したいです。

第8期ブロック研修チーム に参加して

吉村 真淑(片山宗雪中)

茶道を始めた社中の世界から新潟青年部に参加したことにより、お茶の仲間や世界が広がったと思っておりました。そして今回北陸信越ブロックの研修に参加させていただき、各青年部で活躍されているメンバーに刺激を受け、さらに視野や考え方についてたくさん学ぶことができた2年間となりました。

特に11月18日に行われた卒業茶会では、半年以上前からメンバーと打ち合わせを開始し、より良いお茶会にするにはと頭を悩ませ、先輩たちのご協力を仰ぎ、様々な勉強をさせていただきました。

修了式では、今までの思い出や修了してしまう寂しさから、涙、涙の式となりました。

貴重な経験をさせていただき、後押しをしていただきました新潟青年部の皆様には大変感謝しております。また、是非皆様にも経験してほしいと思いました。本当にありがとうございました。

報告会・納会

平成30年12月9日(日)
於:アトリエキャンティ(新潟市)



クリスマス会

平成30年12月9日(日)
於:アートホテル上越(上越市)



■「にじりぐち」は北陸信越ブロックのホームページからも閲覧できます。

<北陸信越ブロックホームページ> <http://www.hokurikushinetsu-seinenbu.org/index.html>

■編集後記:2年間の広報委員会の活動が終了いたしました。少しでも会員の活動を紹介し、楽しさが皆さまに伝わるように考えたつもりです。いかがでしたか?まだ行事に参加したことがない方も、来期はぜひ1つでも多くの行事に参加されてみてください。